

消費者2000人を対象とした「コインランドリーに関する利用実態・意識調査」

洗濯乾燥機の普及でコインランドリーの利用単価が増加。 家事負担軽減を求める若年層の取り込みで市場拡大が見込める。

コインランドリービジネスのコンサルティング事業を展開する株式会社ダイワコーポレーション(本社:横浜市青葉区 代表取締役:船橋亘)は、「全国男女2000人のコインランドリー利用実態および意識調査」(第6回)を実施しましたので、その主要結果をお知らせ致します。

【主要な調査結果】

- ◆ **コインランドリーの利用経験率は過去最高を更新。**
 - ・コインランドリーをこれまでに一度でも利用したことがある人の割合は、68.3%となり過去6回の調査において、最高の数値となりました。
- ◆ **機種では洗濯乾燥機(1台で洗濯から乾燥までができるもの)の利用が増加。**
 - ・コインランドリーに設置されている「洗濯乾燥機(1台で洗濯も乾燥もできるもの)」は年々利用率が増加し、過去最高の43.3%となりました。洗濯と乾燥をそれぞれ別々の機器でする人の割合が減り、洗濯乾燥機1台のみを利用する割合が増えています。
- ◆ **利用者の利用単価・年間利用額ともに増加し、利用単価は1000円台に。**
 - ・コインランドリー1回当たりの利用金額は、昨年より50円増加し1,000円台となりました。年間のコインランドリー利用金額も同様に増加し昨年よりも1,500円高くなっています。
- ◆ **家事負担を軽減するために時々利用する若年層が今後の有望ターゲット。**
 - ・家事にかかる時間を短縮したいや家事をできるだけ手抜きしたいという考えは、20代・30代の若年層に多くみられます。コインランドリーは家事負担軽減のため、時々利用している人が多いことから、今後積極的に若年層へ呼び掛けることで、市場の拡大が見込めます。

【調査概要】

調査名:第6回コインランドリーに関する利用実態・意識調査

▶第1回調査は2016年4月、第2回調査は2017年10月、
第3回調査は2018年10月、第4回調査は2019年10月
第5回調査は2020年10月に実施

調査対象:国内居住の18才~69歳の男女

有効サンプル数:2,000名

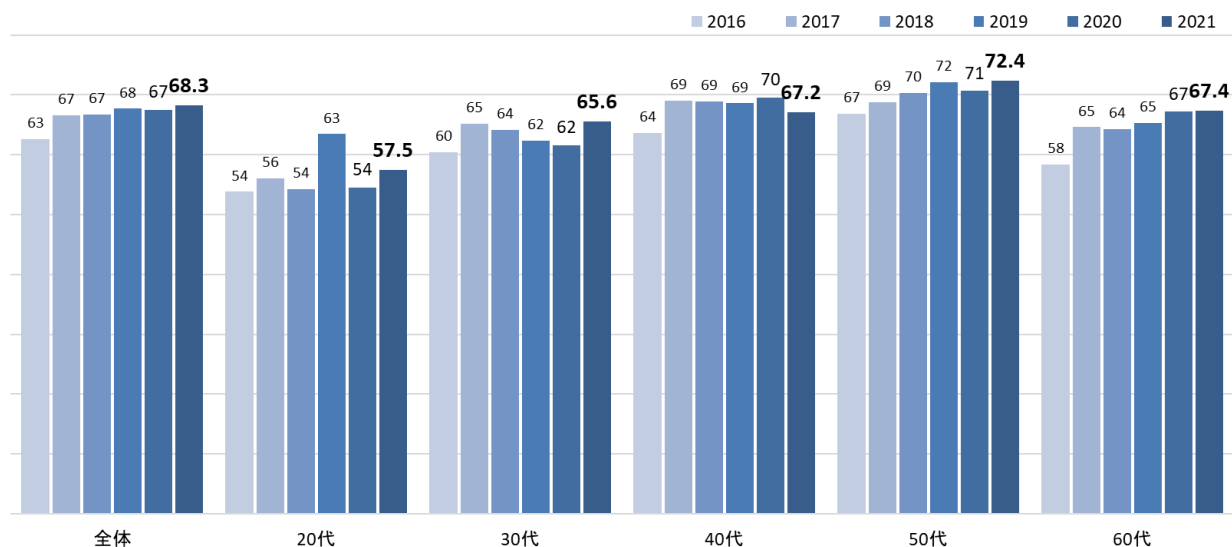
実施時期:2021年8月中旬

調査方法:インターネット調査

調査実施機関:株式会社ネオマーケティング

コインランドリーの利用経験率は過去最高を更新。

年代別 利用経験率(%)の推移 (2016年→2021年)



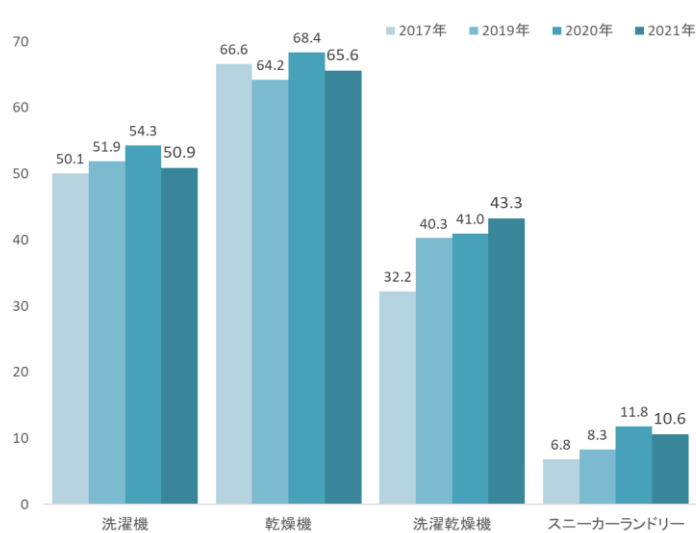
これまでに一度でもコインランドリーを利用したことがある人の割合「利用経験率」は、前回調査(2020年10月)に比べ1.7%増加し68.3%と過去最高となりました。50代・60代ともに過去最高となっており、シニア層での利用経験が高くなっています、

機種では洗濯乾燥機の利用が増えている。

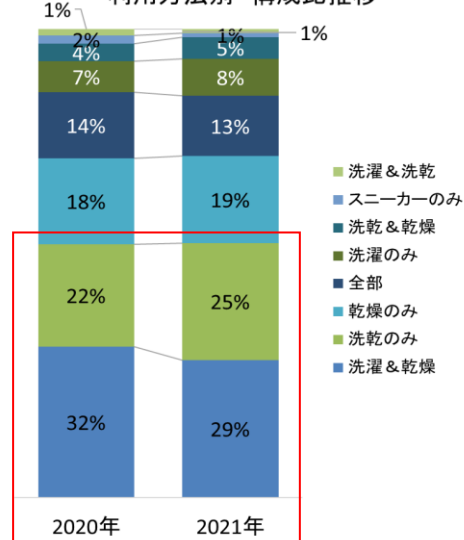
利用者の各機種利用率は、利用率が高い順に「乾燥機」65.6%、「洗濯機」50.9%、「洗濯乾燥機」43.3%、「スニーカーランドリー」10.6%となりました。洗濯乾燥機は、過去4回の調査すべてにおいて利用率が増加しています。

利用機種の使い方では、昨年調査と比較して、「洗濯機と乾燥機を別々に利用する人」が3%減少し、逆に「洗濯乾燥機のみを利用する人」が3%増加しています。機器を別々に利用するのではなく、1台で洗濯から乾燥までを済ませる人が増えています。

洗濯機器別 利用率の推移(%)

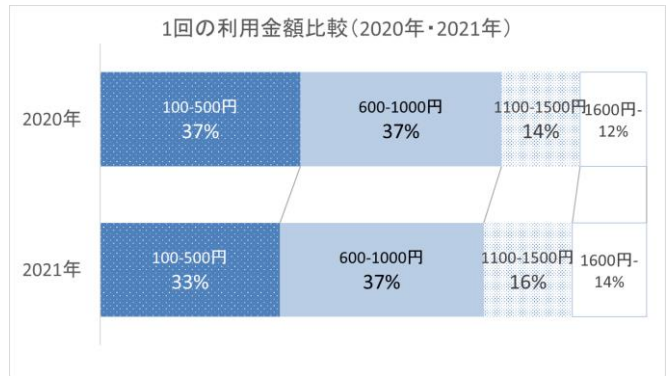


利用方法別 構成比推移

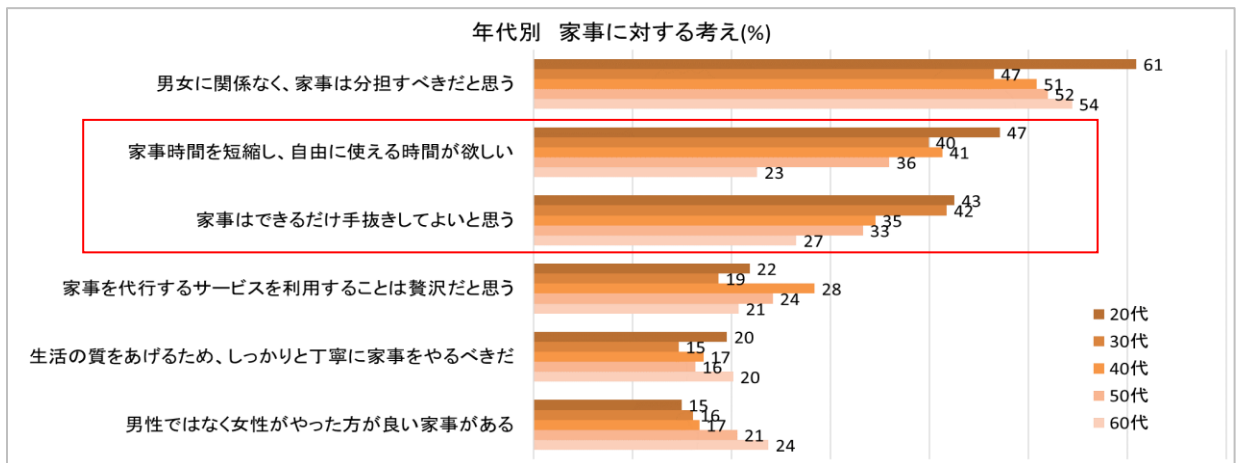


利用者の年間利用額は1000円台に。

コインランドリーの1回の利用単価は昨年と比較し、1,100円以上の高額利用者が4%増加しています。全体の平均単価は昨年比較で50円増え、1,004円となりました。年間利用金額の平均は7,316円。こちらも昨年から増加しており、約1,500円の増加が見られました。利用料金が高い洗濯乾燥機の利用率が増加していることが影響していると考えられます。



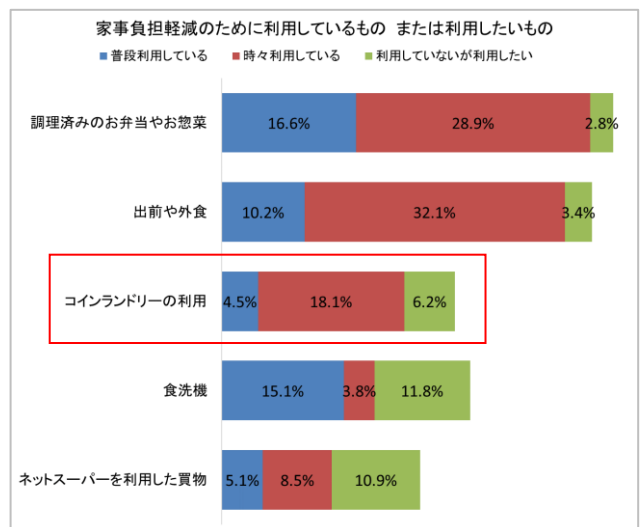
家事負担を軽減するために時々利用する若年層が今後の有望ターゲット。



家事に対する考えを聞いた結果を年代別に見ると、時短へのニーズや手抜きをしたいといった考えが若年層に特に多く見られました。

また、家事負担を軽減する目的で利用しているサービスを聞いたところ、コインランドリーは上位にあがっています。

家事負担軽減や家事にかかる時間短縮にコインランドリーを利用することを若年層に向けて提案していくことは、今後新たなユーザーの掘り起こしに有効と思われます。



本調査に関するお問い合わせ先

株式会社ダイワコーポレーション
 担当: 経営企画室 三谷真弓子
 TEL: 045-508-9807
 Mail: mayuko.mitani@daiwa-corp.com
 HP: <https://www.daiwa-corp.com/>

会社概要

設立: 1974年4月
 代表取締役: 船橋 亘
 事業内容: コインランドリー事業企画開発
 業務用ランドリー機器卸売
 所在地: 横浜市青葉区青葉台2-6-17